



平成28年10月7日

各位

上場会社名 コマニー株式会社  
 代表者 代表取締役 社長執行役員 塚本 幹雄  
 (コード番号 7945 東証・名証第二部)  
 問合せ先責任者 取締役 常務執行役員 管理統括本部長  
 元田 雅博  
 (TEL 0761-21-1144)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年4月28日に公表した平成29年3月期第2四半期累計期間および通期の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ●業績予想の修正について

平成29年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,700	580	590	320	35.69
今回発表予想(B)	14,136	130	110	△190	△21.19
増減額(B-A)	△564	△450	△480	△510	
増減率(%)	△3.8	△77.6	△81.4	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	13,757	335	355	12	1.41

平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	33,900	2,770	2,820	1,820	201.20
今回発表予想(B)	33,300	2,300	2,300	1,500	165.83
増減額(B-A)	△600	△470	△520	△320	
増減率(%)	△1.8	△17.0	△18.4	△17.6	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	31,106	1,858	1,846	1,079	121.26

平成29年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,200	760	500	56.19
今回発表予想(B)	13,875	370	60	6.69
増減額(B-A)	△325	△390	△440	
増減率(%)	△2.3	△51.3	△88.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	13,435	554	231	26.01

平成29年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	32,200	2,870	1,940	218.00
今回発表予想(B)	31,800	2,500	1,400	154.77
増減額(B-A)	△400	△370	△540	
増減率(%)	△1.2	△12.9	△27.8	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	29,910	2,064	1,454	163.41

修正の理由

当第2四半期連結累計期間における売上高につきましては、当初予測していた以上に市場の状況が厳しくなり、第2四半期の業績に係る受注が見込んでいたほど伸びず、前回発表予想に対して5億64百万円減少の141億36百万円となる見込みです。

損益面では、競合との競争が激化する中、当社として長期的視野を見据え、お客様との関係性強化を目的とした戦略的な受注をしてきたことなどにより、当初見込んだ売上総利益を確保できず、営業利益および経常利益は前回発表予想を下回る見込みです。また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、第2四半期において当社保有のソフトウェアに減損の兆候が認められたため、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、減損損失2億81百万円を計上する予定であることから前回発表予想を下回る見込みです。

個別業績予想の修正につきましては、上記の連結業績予想と同様の理由によるものであります。

通期につきましても、引き続き全社一丸となって業績の確保に邁進いたしますが、当第2四半期の利益減および連結子会社格満林(南京)裝飾工程有限公司の清算に伴う特別損益の計上を見込んだことから業績予想を修正いたします。

なお、配当につきましては、計画どおり1株当たり年間46円を予定しております。

※ 上記の業績予想につきましては、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の条件に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上